

# 月刊 新翔タイムズ

第31号  
新翔タイムズ  
編集室  
発行・熊野新聞社

## 郷土料理「さんま寿司作り」 3年生フードデザイン選択生



「さんま寿司」を作るフードデザイン選択生

3年生フードデザイン選択生徒28人が、地元の郷土料理の一つ「さんま寿司作り」に取り組んだ。生のサンマを開き、塩付けし、中骨小骨をとり、酢につけ、巻くまでにごろごろと体験した。ほとんどの生徒は魚をさばくのは初めて。最初は生臭いと嫌がっていた生徒も最後には素手でにぎり、楽しかったと話していた。

この科目は、将来栄養士やパティシエなど食物系への進学、就職希望者などが選択しており、意欲的に調理に取り組んでいる。1年間食物について学習の中で、1学期には校内の梅を収穫し「梅干」を作り、3学期最後の実習で、「さんま寿司」の実習となった。

家に持ち帰って試食した生徒の中には、「家族に作り方を教えてほしい、家でも作ってほしい」という声も聞かれた。手間のかかる料理と実感し、いつも作ってくれる祖母に感謝した」という感想も聞けた。



巻きすでにぎる生徒

## 中道藍さん佳作に輝く

### 福祉力研究大会高校生作文コンクール

関西地方の福祉系専門科・門林教諭の呼び掛けで、2年生の「社会福祉基礎」、3年生の「基礎介護」選択生徒など20人余りが同コンクールに応募。全国から950通あまりの応募の中で、3年の中道藍さんの、脳梗塞(こうそく)で倒れ、



私(中道藍)が小学校2年生の時、風邪で学校を休んでおり、祖母の家で寝ていました。祖母は、その時は左手、左足、右足は使えていたが、トイレに行きたときに足を滑らせて、こけました。私は近所のおじさんやおばさんに助けを求め、母に電話して救急車を呼んでもらいました。祖母が

## 「ありがとう」

中道 藍

母は、その時右手と右足を骨折して、家で介護をしています。祖母は、言語障害でもあり、お見舞いに行った時、祖母は「藍、ありがとう」と言っています。今は、左手しか使えませんが、母に「ありがとう」と言っています。祖母は、寝たきりや、障害の

## 1年間の成果を発表 研究発表会・作品展示

12日の「総合的な学習の時間」(3年)に各クラスで研究発表会が行われた。生徒たちが自ら設定したテーマを、水曜5・6時間目の「総合的な学習の時間」(3年)に各クラスで研究発表会が行われた。生徒たちが自ら設定したテーマを、水曜5・6時間目の「総合的な学習の時間」(3年)に各クラスで研究発表会が行われた。



工夫を凝らした書道作品

この取り組みは昨年に引き続き行われたもので、今年も調査研究が51、作品制作が21であった。調査研究のテーマ内容については、歴史や政治、天体といった自分の興味のあるもの、観光や福祉、家庭などの授業での学習をさらに深めるもの、就職や進学先に関するものなど多方面にわたっている。また、作品制作では、文字を色紙や竹、鏡などに書いたものやウェディングドレスの作品があった。

3年生が1年間取り組んできた成果を1・2年生にも見せたいということで、今後の学習や進路への取り組みの参考にしようという目的で、2月10日まで、階下廊下に展示している。また、作品制作では、紙と布で作ったドレス



紙と布で作ったドレス

I am from West Bloomfield, Michigan in the United States. I attended Eastern Michigan University, where I majored in Japanese Language and Culture. I also studied at Kansai Gaidai University in Hirakata, Osaka for one year—はい、もちろん関西弁が出来ます!

My hobbies are singing, playing the guitar and ukulele, traveling, writing songs and studying Japanese.

This is my fourth time in Japan. I have been here for a year and five months. When I was a child, I had many Japanese friends; because of that, I naturally became interested in Japanese language and culture. That led me to study it later. Once in Japan, I found a second home.

I look forward to getting to know all of you!

### ◆新ALTの紹介◆

## Casey Newman先生

ケイシー・ニューマン



アメリカのミシガン州ウエストブルームフィールドの出身です。イースタンミシガン大学に在学中、日本語と日本文化を専攻しました。また、大阪府枚方市にある関西外国語大学で1年間勉強しました。「はい、もちろん関西弁が出来ます!」趣味は、歌うこと、ギターやウクレレを弾くこと、旅行すること、作曲すること、日本語を勉強することです。今回、日本は4回目です。1年5カ月日本にいます。子どもたちと、日本人の友達がたくさんいるので、自然に日本語と日本文化に興味を持ちました。それで後に日本語と日本文化を勉強するようになりました。かつて日本で暮らして、日本が第二の故郷だと思いました。皆さんと知り合いになることを楽しみにしています。

防災紙芝居を制作し上演  
今年度、3年生の防災デザイン選択生10人が学校や地域で防災教育に取り組む子どもたちや学生を表彰する「ぼうさい甲子園」(毎日新聞社、兵庫県、ひょうご震災記念21世紀研究機構主催)に参加した。



三輪崎区民祭での防災紙芝居の公演

「先輩・地域の方が先生」で講演する  
宮崎商業高校出身の先輩や地域の方々6人をお招きしました。講師の方々は香梅堂の西義弘さん、新宮市立大浜保育所の睡越美穂さん、紀南酸素材店の杉本登方さんが先生」と題して講演を実施しました。これは26日から3日間の日程で行う「防災甲子園」(毎日新聞社、兵庫県、ひょうご震災記念21世紀研究機構主催)に参加した。

## マナー、モラルの向上

### 育友会合同1月登下校指導

6月11日の3日間、育友会と全教員さらに生徒会役員合同で、登下校指導を実施した。登校時は、JR佐野駅、通学路、校舎と午後5時台の電車時

間まで協力いただいた。登下校時のマナー、モラルの向上と、交通マナーの順守が目的で、毎月1回実施している。今回は厳しい寒さの中にもかかわらず、学期初めでもあり、のべ10人の保護者の皆さんと、のべ6人の生徒会役員にも協力いただき、マナーアップ新

これは今月末に3日間のインターンシップ(就業体験)を控えて、その事前学習の一環として実施された。講演の中で、田先生は「ビジネスにおいて相手に良い印象を与えることの大切さや相手の信頼を得るために時間を守ること、ほつれんそう(報告、連絡、相談)の



「先輩、地域の方が先生」で講演する香梅堂社長・西義弘さん



生徒会執行部も校門で元気にあいさつ

インターンシップ(就業体験)を控えて、その事前学習の一環として実施された。講演の中で、田先生は「ビジネスにおいて相手に良い印象を与えることの大切さや相手の信頼を得るために時間を守ること、ほつれんそう(報告、連絡、相談)の

大切さを述べられた。また起立して最敬礼のあいさつとしてのお辞儀をした後、「ありがとう(ごいさ)ました」という言葉を発表する練習も行った。全体の中では恥ずかしがってできないという生徒もいたが、いい学習ができたようである。